
準備

聖魔光闇

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

準備

【Nコード】

N1472R

【作者名】

聖魔光闇

【あらすじ】

万全には万全を。これが旅支度の鉄則！

(前書き)

忘れ物ないよな！

『パスポートOK。筆記用具OK。お菓子OK。地図OK。保険証のコピーOK。財布OK。着替えOK。長靴OK。固形燃料OK。釣竿OK。バーベキューセットOK。飯ごうOK。寝袋OK。テントOK。救急箱OK。ロープOK。シャベルOK。ライトヘルメットOK。つるはしOK。方位磁石OK。非常食OK。十徳ナイフOK。発煙筒OK。GPSOK。』

「つとこんなものか？」

俺は大きなリュックサックとポストンバッグ、に荷物を確認しながら詰め込むと、ファスナーを閉め額の汗を拭った。

『そろそろ来るかな？』

と思しながら、ドアの方へ目を向けるが誰もいなかった。

『あれ？ いつもならここで「アンタねえ……」とくる筈なんだけど……』

と思っていると、

「こんな荷物持ってどこに行くの!？」

と突然背後で大きな声が聞こえた。

「うわあ!!! ……あ、アネキ……か。びっくりするじゃねえか! 突然大声出すんじゃないやねえよ! ……てか、何故ここにいるんだ

よー！！ ノックは常識じゃなかったのかよー！！」

あまりにビックリした為に、何やら腹が立ち怒鳴りつけた。が、姉は全然聞いていないようで、荷物をマジマジと眺めていた。

「ねえ……。アンタどこ行くの？」

珍しく真面目な顔で聞いてくるので、

「明日から家族旅行じゃねえか！ 忘れたのかよー！」

と答えると、姉は

「ハア……………」

と溜め息をついて出ていった。

『 一体何だよ！ 【備えあれば憂いなし】 って言葉知らねえのかよー！』

「お母さん。アイツ、明日の旅行に何だかいっぱい持って行くつもりみたいだよ。……温泉に行くだけなのに……」

「あら、そう。ま、いいんじゃないの？ 私達は持ってあげないから」

(後書き)

俺『アネキ、いつもいつもバカにしゃがって！　みてる！　役に立つところみせてやる！』

姉『アイツ、なんであんなバカになったんだろ……』

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1472r/>

準備

2011年10月8日01時20分発行